

事業協同組合（役員変更〔代表理事の重任〕・出資の総口数及び払込済出資総額の変更）

受付番号票貼付欄

事業協同組合変更登記申請書

1. 会社法人等番号 0000-00-000000

分かる場合に記載してください。

フリガナ ○○カイ

1. 名称 ○○会協同組合

商号のフリガナは、会社の種類を表す部分（協同組合）を除いて、片仮名で、左に詰めて記載してください。間に空白がある場合には、空白を削除した文字をフリガナとして登録します。

このフリガナは、国税庁法人番号公表サイトを通じて公表されます。
なお、登記事項証明書には、フリガナは表示されません。

1. 主たる事務所 ○県○市○町○丁目○番○号

1. 登記の事由 代表理事の変更
出資の総口数及び払込済出資総額の変更

（注）出資の総口数及び払込済出資総額の変更の登記は、毎事業年度末日により、当該末日から4週間以内にすれば足りるものとされています。

1. 登記すべき事項 別紙のとおり

登記すべき事項は、オンライン申請やQRコード（二次元バーコード）付き書面申請により、データ送信ができ、これにより、登記手続を円滑に行うことができます。詳しくは、こちらのページを御覧ください。

「商業・法人登記のオンライン申請について」

(<https://www.moj.go.jp/MINJI/minji60.html>)

「QRコード（二次元バーコード）付き書面申請について」

(https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/page8_000001_00016.html)

なお、登記すべき事項は、CD-R（又はDVD-R）に記録することもできます。この方法によった場合には、「別添CD-Rのとおり」等と記載し、当該CD-R等を申請書と共に提出してください。詳しくは、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」(https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)中の関連リンク「登記すべき事項を記録した電磁的記録媒体（CD-R等）の提出について」を御覧ください。

1. 添付書類（以下の添付書面は一例です。）

総会議事録

1 通

（注）代表理事に就任した者が理事に選任された総会の議事録を添付します。

理事会議事録

1 通

（注）代表理事の選定に関する理事会の議事録を添付します。

定款

就任承諾書

○通

(注) 代表理事が理事及び代表理事に就任を承諾したことを証する書面が必要となります。ただし、総会及び理事会の席上で代表理事が就任を承諾しその旨の記載が議事録にある場合には、申請書に、別途、就任承諾書を添付する必要はありません。この場合、申請書には、「就任承諾書は、総会及び理事会の議事録の記載を援用する。」と記載してください。

印鑑証明書

○通

(注) 代表理事を選定した理事会議事録の代表理事の印鑑については、代表理事が登記所に提出している印鑑を押す必要があります。登記所に提出している印鑑が押されていない場合には、出席した理事及び監事全員の実印を押し、全ての印鑑について市町村長が作成した印鑑証明書を添付することが必要になります。

出資の総口数及び払込済出資総額の変更を証する監事の証明書

1 通

(注) 証明者が監事であることを証する書面は、必要ありません。

委任状

1 通

(注) 代理人に申請を委任した場合にのみ、必要となります。

上記のとおり、登記の申請をします。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 ※1
申請人 〇〇会協同組合 ※2

※1～※4にはそれぞれ、
※1→主たる事務所、
※2→名称、
※3→代表理事の住所、
※4→代理人の住所、
を記載します。

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 ※3
代表理事 〇〇 〇〇 印

法務局に提出した印鑑を押します。

〔 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 ※4
上記代理人 〇〇 〇〇 印 〕

代理人が申請する場合にのみ記載し、
代理人の印鑑（認印）を押します。
この場合、代表理事の押印は、必要
ありません。

連絡先の電話番号
〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

契
印

〇〇法務局 〇〇支局 御中
出張所

登記申請書が複数ページになる場合は各ページのつづり目に契印する必要があります。契印は、登記申請書に押した印鑑（代表理事が法務局に提出した印鑑又は代理人の印鑑）と同一の印鑑を使用する必要があります。

QRコード（二次元バーコード）付き書面申請による場合の別紙の例
（オンラインで申請する場合や登記すべき事項を電磁的記録媒体に記録して提出する場合の入力例も同様です。）

「役員に関する事項」
「資格」 代表理事
「住所」 ○県○市○町○丁目○番○号
「氏名」 ○○○○
「原因年月日」 令和○○年○○月○○日 重任
「出資の総口数」 ○○○○口
「原因年月日」 令和○○年○○月○○日 変更
「払込済出資総額」 金○○○万○○○○円
「原因年月日」 令和○○年○○月○○日 変更

(注) 1 オンライン申請やQRコード（二次元バーコード）付き書面申請を活用することによって、申請書を簡単・正確に作成することができますし、手続の状況をオンラインで確認することもできます。詳しくは、こちらのページを御覧ください。

「商業・法人登記のオンライン申請について」

(<https://www.moj.go.jp/MINJI/minji60.html>)

「QRコード（二次元バーコード）付き書面申請について」

(https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/page8_000001_00016.html)

2 登記事項を記録したCD-Rを提出する場合には、登記すべき事項は、「メモ帳」機能等を利用してテキスト形式で記録し、ファイル名は「(任意の名称).txt)」としてください。

詳しい電磁的記録媒体の作成方法は、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」(https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)中の関連リンク「登記すべき事項を記録した電磁的記録媒体（CD-R等）の提出について」を御覧ください。

総会議事録

(一例です。法人の実情に合わせて作成してください。)

第〇〇回通常総会議事録

(注) 総会の議決要件等については、定款の定めるところによります。

1. 開会の日時 令和〇〇年〇〇月〇〇日午前〇〇時
1. 開会の場所 当組合会議室（〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号）
1. 組合員総数 〇〇名
1. 出席組合員数 〇〇名
1. 出席理事及び監事 理事〇〇〇〇、同〇〇〇〇、同〇〇〇〇、同〇〇〇〇、
同〇〇〇〇、監事〇〇〇〇

1. 議長選任の経過

定刻に至り、代表理事〇〇〇〇が仮議長となり、本総会における議長の選任を諮ったところ、議長として〇〇〇〇が選任され、就任した。次いで〇〇〇〇は議長席に着き、本総会の出席者数を調査の上、本総会は有効に成立した旨を述べ、直ちに議案の審議に入った。

1. 議事の経過の要領及び議案別決議の結果

第1号議案 令和〇〇年度決算書類の承認を求める件

議長は、常務理事〇〇〇〇に令和〇〇年度（自令和〇〇年〇〇月〇〇日 至同年〇〇月〇〇日）における当組合の事業状況を詳細に報告させ、次の書類を提出して、その承認を求めた。

①事業報告書、②財産目録、③貸借対照表、④損益計算書、⑤剰余金処分案

次いで監事〇〇〇〇は、事業報告書等を綿密に調査したところ、いずれも正確かつ適切であることが認められた旨を報告した。

総会は、満場異議なく、これを承認した。

第2号議案 令和〇〇年度の収支予算案及び事業計画案の承認を求める件

議長は、事務担当者〇〇〇〇に次年度の収支予算案及び事業計画案を詳細に説明させた後、その可否を議場に諮ったところ、満場一致でこれを承認可決した。

第3号議案 理事及び監事全員任期満了につき改選の件

議長は、理事5名及び監事1名の役員全員が本総会終結時をもって任期満了により退任するので、定款の定めるところにより、その後任者を選挙する必要がある旨説明し、その選挙方法として指名推選制を採りたい旨を議場に諮ったところ、全員異議なく賛成した。議長は、指名推選制の選考委員の選出方法を議場に諮ったところ、議長一任と決し、議長は〇〇〇〇及び〇〇〇〇の2名を選考委員に指名した。

選考の結果、議長から選考委員が指名推選した被指名人は次のとおりである旨を告げ、被指名人ごとにこれを議場に諮ったところ、出席者全員の同意により被指名人全員が当選人となった。

なお、当選者は、いずれも席上その就任を承諾した。

理事 〇〇〇〇
〇〇〇〇

〇〇〇〇
〇〇〇〇
〇〇〇〇
監事 〇〇〇〇

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は閉会を宣言し、午後〇時〇〇分散会した。

上記の決議を明確にするため、この議事録を作り、議長及び出席理事の全員がこれに記名する。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇協同組合第〇〇会通常総会において

議 長	〇〇〇〇
出席理事	〇〇〇〇
同	〇〇〇〇
同	〇〇〇〇
同	〇〇〇〇
同	〇〇〇〇

議事録の作成に係る職務を行った者

〇〇 〇〇

(事業報告書、財産目録等の附属書類は省略)

(注) 総会の席上で代表理事たる理事が就任を承諾しその旨の記載が議事録にある場合には、申請書に、別途、就任承諾書を添付する必要はありません。この場合、申請書には、「就任承諾書は、総会の議事録の記載を援用する。」と記載してください。

理事会議事録の例

(一例です。法人の実情に合わせて作成してください。)

理事会議事録

(注) 理事会の議決要件については、定款の定めるところによります。

1. 開催日時 令和〇〇年〇〇月〇〇日午前〇〇時
1. 開催場所 当組合事務所 (〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号)
1. 出席理事 〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇
1. 出席監事 〇〇〇〇

1. 議事の経過の要領及び結果

定刻に至り理事〇〇〇〇が議長席に着き、本理事会は有効に成立した旨を告げ、議案の審議に入った。

第1号議案 代表理事選定の件

議長は、前代表理事〇〇〇〇が令和〇〇年〇〇月〇〇日をもって任期満了によって理事を退任したことに伴い、代表理事の資格を喪失したので、その後任者を選定しなければならない旨を述べ、その選定方法を諮ったところ、議長の指名に一任するとの発言があり、一同これを承認した。

そこで議長は、代表理事として下記の者を指名し、満場一致でこれを承認可決した。

なお、被選定者は、席上その就任を承諾した。

代表理事 住所 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
氏名 〇〇 〇〇

以上をもって議案の全部の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し、午後〇時〇〇分散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び出席役員において、次に記名押印する。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇会協同組合理事会において

議長理事	〇〇〇〇(印)
出席理事	〇〇〇〇(印)
同	〇〇〇〇(印)
同	〇〇〇〇(印)
同	〇〇〇〇(印)
出席監事	〇〇〇〇(印)

(注) 1 代表理事の印鑑については、代表理事が登記所に提出している印鑑を押す必要があります。登記所に提出している印鑑が押されていない場合には、出席した理事及び監事全員の実印を押し、全ての印鑑について市町村長が作成した印鑑証明書を添付することが必要になります。

2 理事会の席上で代表理事が就任を承諾しその旨の記載が議事録にある場合には、申請書に、別途、就任承諾書を添付する必要はありません。この場合、申請書には、「就任承諾書は、理事会の議事録の記載を援用する。」と記載してください。

代表理事たる理事が理事の就任を承諾したことを証する書面（就任承諾書）の例

就 任 承 諾 書	
私は、令和〇〇年〇〇月〇〇日開催の総会において、理事に選任されたので、その就任を承諾します。	
令和〇〇年〇〇月〇〇日	〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
	〇〇 〇〇
〇〇会協同組合 御中	

代表理事の就任を承諾したことを証する書面（就任承諾書）の例

就 任 承 諾 書	
私は、令和〇〇年〇〇月〇〇日開催の理事会において、代表理事に選定されたので、その就任を承諾します。	
令和〇〇年〇〇月〇〇日	〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
	〇〇 〇〇
〇〇会協同組合 御中	

出資の総口数及び払込済出資総額の変更を証する監事の証明書

(一例です。法人の実情に合わせて作成してください。)

証 明 書

当組合の事業年度末日である令和〇〇年〇〇月〇〇日現在における出資の総口数及び払込済出資総額は、次のとおりであることを証明する。

記

1. 出資の総口数 〇〇〇〇口
1. 払込済出資総額金 〇〇〇万〇〇〇〇円

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇会協同組合
監事 〇〇〇〇

委任状の例

委 任 状

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇 〇〇

私は、上記の者を代理人に定め、下記の権限を委任する。

記

- 1 当組合の代表理事の変更登記を申請する一切の件
1 当組合の出資の総口数及び払込済出資総額の変更登記を申請する一切の件
1 原本還付の請求及び受領の件 (※1)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇会協同組合
代表理事 〇〇 〇〇 印 (※2)

※1 原本の還付を請求する場合に記載します。

※2 当該代表理事が法務局に提出している印鑑を押します。